

## 編集後記

ここに予防鍼灸研究会雑誌 (J-PAM) 4 巻 1 号をお届けします。

これまでの号に負けず劣らず読み応えのある雑誌に仕上がっており、これも先ずはご投稿いただきました著者の先生方のお蔭であり、編集委員長として心から謝意を表します。

今回の特集は「ジストニア」についてであります。この中の遺伝性ジストニアは難病法で定義されている指定難病の一つになっていることもあり、注目されているため、この病態について徳島大学脳神経内科宮本亮介講師にお願いし投稿いただきました。

また、講演録のコーナーには特別例会 2025 でのテーマである「科学と思いが繋ぐ医術」について掲載いたしました。本会の「東西医療を結ぶ」の理念に相応しい大作であります。徳島大学脳神経内科和泉唯信教授ならびに NHK コンテンツ制作局山本高穂ディレクターには改めてお礼申し上げます。

加えて、特別企画としての「ミニ鍼灸万博」も載せました。これにより予防鍼灸研究会の多彩な専門性を体感していただけるものと思われまます。

どうぞ、たくさんの方に、読んで頂きたいと願っています。

最後になりましたが、この J-PAM4 巻の編集に当たって、夜遅くまでご協力ご尽力いただいた編集委員に深謝いたします。

2026 年 5 月

予防鍼灸研究会雑誌 (J-PAM)

編集委員長

足立克仁